

私立高等学校等学び直し支援補助金交付要綱の一部改正新旧対照表

| 現 | | 改 | | 正 | | 後 | |
|--|--|-----------------|--|--|--|---|--|
| 第 1 条～第 4 条 （略） | | | | 第 1 条～第 4 条 （略） | | | |
| (申請の取下げ) | | | | (申請の取下げ) | | | |
| 第 5 条 前条第 1 項の決定を受けた学校設置者は、決定の内容又はこれに付された条件に対して不服があるため、学び直し支援補助金の交付申請を取り下げようとするときは、当該決定の通知を受けた日から 20 日以内に <u>その旨を記載した書面</u> を知事に提出しなければならない。 | | | | 第 5 条 前条第 1 項の決定を受けた学校設置者は、決定の内容又はこれに付された条件に対して不服があるため、学び直し支援補助金の交付申請を取り下げようとするときは、当該決定の通知を受けた日から 20 日以内に <u>交付申請取下げ書</u> を知事に提出しなければならない。 | | | |
| 第 6 条～第 10 条 （略） | | | | 第 6 条～第 10 条 （略） | | | |
| 第 11 条 | | | | 第 11 条 | | | |
| 1 ～ 3 （略） | | | | 1 ～ 3 （略） | | | |
| 4 第 2 項の規定に基づく学び直し支援補助金の返還 <u>及び前項の規定に基づく加算金の納付</u> については、前条第 3 項及び第 4 項の規定を準用する。 | | | | 4 第 2 項の規定に基づく学び直し支援補助金の返還については、前条第 3 項及び第 4 項の規定を準用する。 | | | |
| 第 12 条～第 14 条 （略） | | | | 第 12 条～第 14 条 （略） | | | |
| 附 則（略） | | | | 附 則（略） | | | |
| 附 則（略） | | | | 附 則（略） | | | |
| 附 則（略） | | | | 附 則（略） | | | |
| <u>（新設）</u> | | | | <u>附 則（令和 3 年 4 月 15 日一部改正）</u> | | | |
| | | | | <u>第 1 条 この要綱は令和 3 年 4 月 15 日から施行し、令和 3 年度の補助金から適用する。</u> | | | |
| | | | | <u>（生徒が履修する科目の単位数に応じて授業料の額を定める支給対象高等学校等の支給限度額に係る単位の特例）</u> | | | |
| | | | | <u>第 2 条 令和 3 年 4 月分から令和 5 年 3 月分までの学び直し支援金の支給限度額の算定にあたっては、別表中「通算 74、年間 30 単位まで」とあるのを「通算 74 単位まで」と読み替えるものとする。</u> | | | |
| 摘要 | | 改正部分は、下線の部分である。 | | | | | |